

# 渡島・檜山地方の気象

平成23年(2011年)のまとめ

函館海洋气象台  
平成24年1月31日

## ◎ 年(1月～12月) 『並温・並雨・並照』

**気温**：すべての観測点で平年並だった。

**降水量**：乙部町潮見では平年より多く、函館市川汲・木古内・七飯町大沼では平年より少なく、そのほかの観測点では平年並だった。

**日照時間**：長万部・八雲町八雲・北斗・松前では平年より多く、厚沢部町鶉・江差では平年より少なく、そのほかの観測点では平年並だった。

## ◎ 冬(平成22年12月～平成23年2月) 『高温・並雨(並雪)・多照』

この期間、低気圧の通過や冬型の気圧配置で強い寒気が入り大雪となった日もあったが、冬型の気圧配置が持続しなかったため気温は平年より高く、日照時間は平年より多かった。

気温は、長万部・函館市川汲・北斗・函館市美原・松前・八雲町熊石・せたな町瀬棚・今金・江差で平年より高く、そのほかの観測点では平年並だった。日照時間は、すべての観測点で平年より多く、長万部・函館市川汲・木古内・松前・八雲町熊石・せたな町瀬棚・今金・厚沢部町鶉・江差では平年よりかなり多かった。

## ◎ 春(3月～5月) 『低温・多雨・寡照』

この期間、寒気を伴った低気圧や前線が通過することが多く、雨または雪が降り、降水量は平年より多く、日照時間は平年より少なかった。寒気の影響を強く受け気温が平年を大幅に下回った時期もあり気温は平年より低かった。

気温は、すべての観測点で平年より低く、松前・八雲町熊石・厚沢部町鶉では平年よりかなり低かった。降水量は、木古内では平年より少なく、八雲町八雲・函館市川汲・函館市美原・七飯町大沼・せたな町瀬棚では平年並で、その他の観測点では平年より多く、松前では平年よりかなり多かった。日照時間は、函館市川汲・函館市美原・木古内・八雲町熊石・奥尻町稲穂・厚沢部町鶉・江差では平年より少なく、その他の観測点では平年並だった。

## ◎ 夏(6月～8月) 『高温・少雨・多照』

この期間、太平洋高気圧の勢力が強く南よりの暖かい空気が頻繁に流入した影響で、気温は高く経過し平年より高かった。7月と8月に前線や低気圧の影響により大雨になった日があったが、降水量は平年より少なく、日照時間は平年より多かった。

気温は、八雲町熊石・奥尻町稲穂では平年並で、その他の観測点では平年より高かった。降水量は、今金では平年より多く、長万部・八雲町八雲・八雲町熊石・せたな町瀬棚・奥尻町稲穂・厚沢部町鶉・乙部町潮見では平年並で、その他の観測点では平年より少なく、福島町千軒では平年よりかなり少なかった。日照時間は、函館市美原・奥尻町稲穂・江差では平年並で、その他の観測点では平年より多かった。

## ◎ 秋(9月～11月) 『高温・多雨・寡照』

この期間、気温は変動が大きかったが、暖かい空気におおわれることが多く、気温は平年より高かった。9月は、台風第12号や前線の影響により大雨になった日もあって、ぐずついた天気の日

が多く、降水量は平年より多く、日照時間は平年より少なかった。

気温は、長万部・今金・奥尻町稲穂では平年並で、そのほかの観測点では平年より高かった。降水量は、木古内では平年より少なく、八雲町八雲・函館市川汲・松前・八雲町熊石・福島町千軒・せたな町瀬棚・今金・上ノ国町石崎では平年並で、そのほかの観測点では平年より多く、奥尻町稲穂では平年よりかなり多かった。日照時間は、八雲町八雲では平年並で、そのほかの観測点では平年より少なく、せたな町瀬棚・奥尻町稲穂では平年よりかなり少なかった。

◎ 初冬（12月）『低温・多雨（多雪）・寡照』

この期間、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の降る日が多かったが、太平洋側では晴れた日があった。期間の中頃以降には、寒気の影響を強く受け、真冬日となる日が多かった。

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）における各種資料

○ 年統計値

官署名	気温（℃）		降水量		日照時間	
	年平均	平年差	年合計（mm）	平年比（%）	年合計（h）	平年比（%）
函館	9.4	+0.3 （平年並）	1116.0	97 （平年並）	1762.3	101 （平年並）
江差	10.1	0.0 （平年並）	1196.5	100 （平年並）	1370.6	95 （少ない）

○ 年統計値の順位更新表（第3位まで）

官署名	要素名	順位	観測した値		従来の順位の値 現在の極値		統計 開始年
			起年	起年	起年	起年	
函館	順位更新なし						
江差	日最低気温 25℃以上年間日数	2	1日	2011年	1日 2日	1994年 2010年	1941年

○ 2011年（1月～12月）の月別極値更新表

官署名	要素名	観測した極値		従来の極値		統計 開始年
		起月日	起月日	起年月日	起年月日	
函館	3月における 月降水量の少ない方から	16.5mm	3月	19.8mm	1943年3月	1873年
	9月における 日最高気温の高い方から	32.0℃	3日	31.9℃	2010年 9月1日	1872年
江差	極値の更新なし					

○ さくらの開花・満開日

官署名	開 花			満 開		
	本年	平年（平年差）	前年（前年差）	本年	平年（平年差）	前年（前年差）
函館	5.2	4.30（2日遅）	5.5（3日早）	5.6	5.4（2日遅）	5.10（4日早）

○ 2011年寒候期 ※（2010年秋～2011年春）季節現象の初終日

官署名	雪		霜		結氷		積雪		長期積雪	
	初日	終日	初日	終日	初日	終日	初日	終日	初日	終日
函館	10.26	4.4	10.18	5.6	10.19	4.18	11.15	4.3	12.12	3.5
江差	10.27	4.12	×	×	×	×	×	×	×	×

×は統計資料なし。

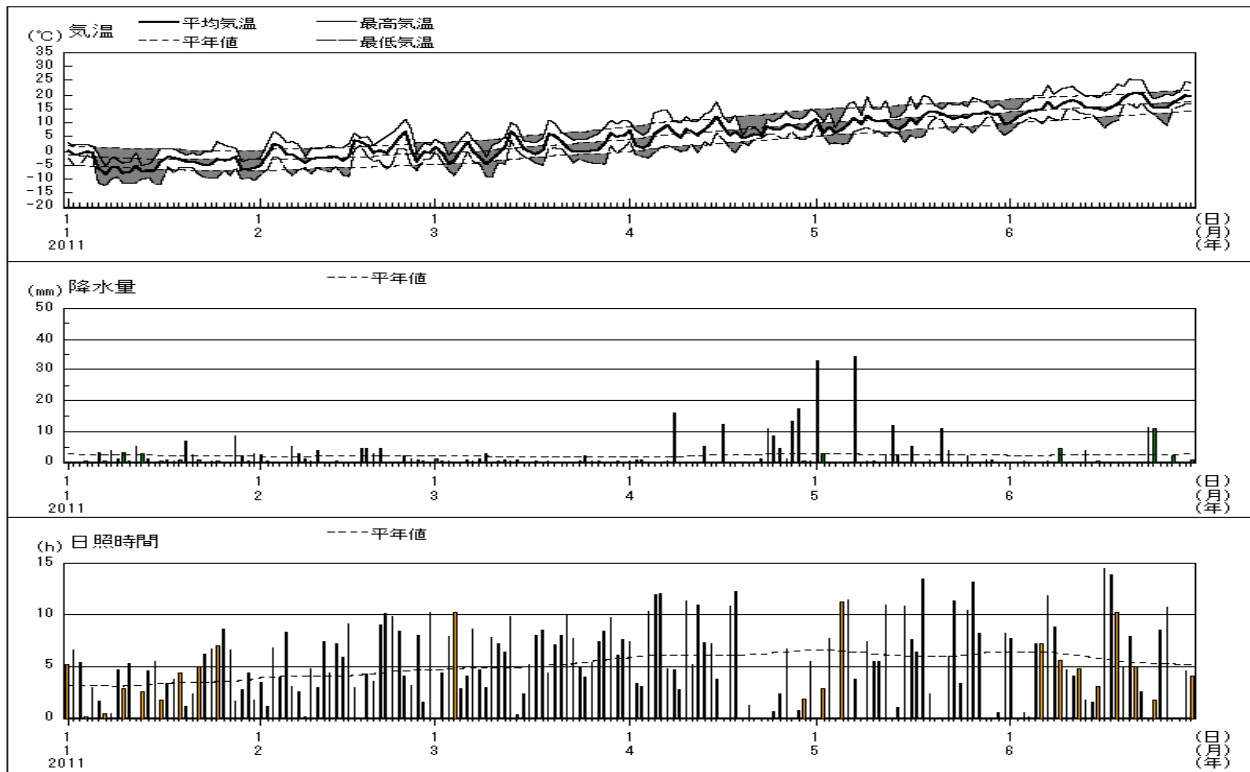
\* 寒候年：降雪の深さや積雪の深さなど、主に冬季に観測する要素については年をまたいで統計し、その期間を寒候年という。

※ 寒候期：前年の秋頃から本年の春頃に至る期間をいう。

◎ 気象経過図（1月～6月）

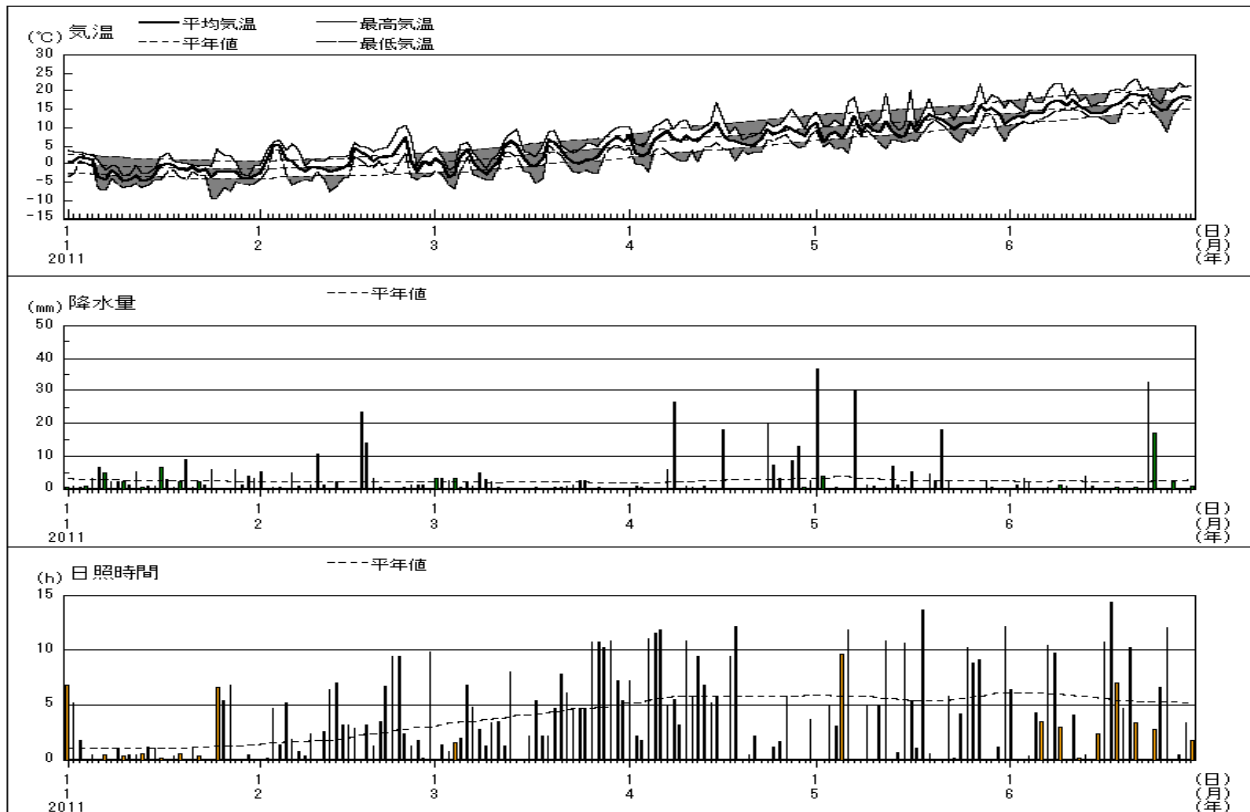
地上気象：2011年1月1日-2011年6月30日

函館



地上気象：2011年1月1日-2011年6月30日

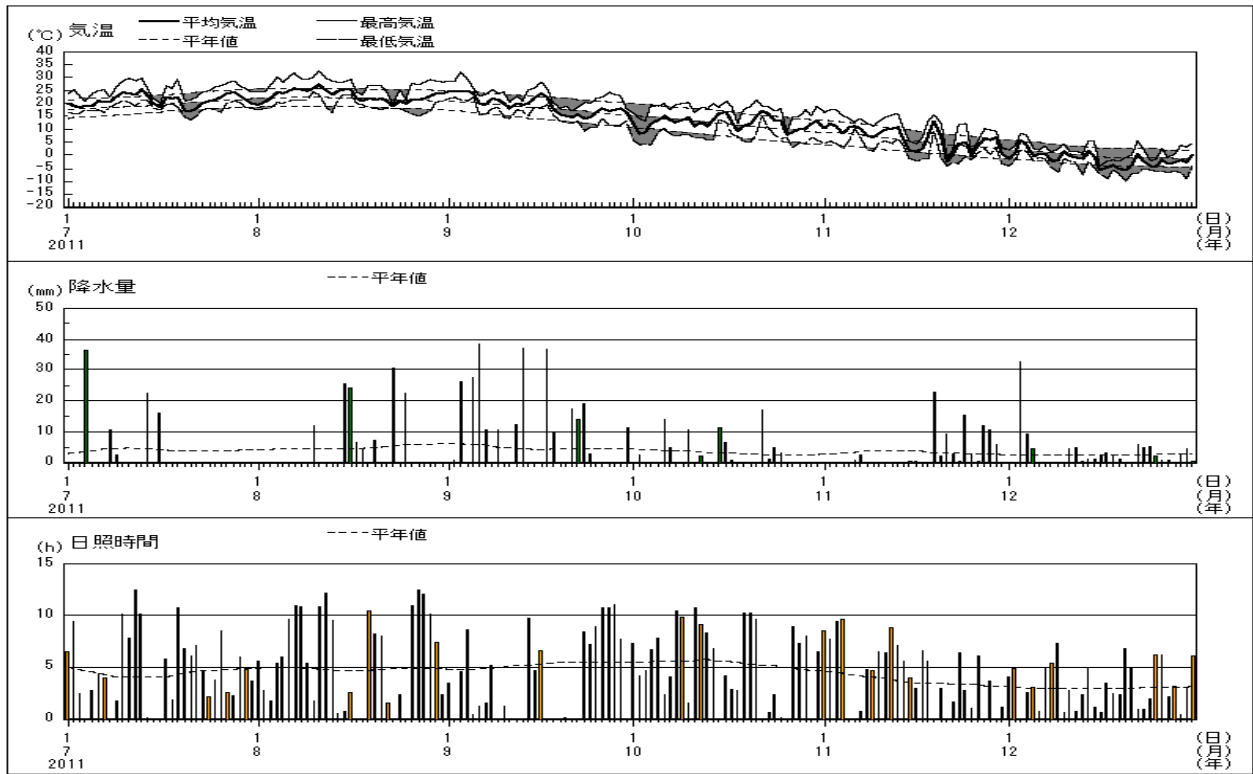
江差



◎ 気象経過図（7月～12月）

地上気象：2011年7月1日-2011年12月31日

函館



地上気象：2011年7月1日-2011年12月31日

江差

